

喀痰を生じる疾患や病態

喀痰を生じる疾患や病態

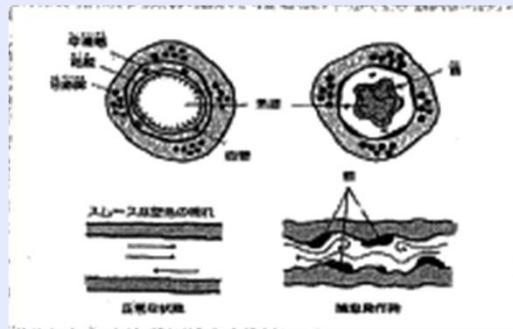
呼吸困難

- ◆ 呼吸するという生理的運動に際して、苦しさや、努力感などの自覚症状を有する状態
- ◆ 息切れ (breathlessness, shortness of breath, SOB) と同様
- ◆ 原因は、低酸素、喘息発作、自然気胸、肺拘束塞栓症、心筋梗塞、脳内出血、過換気症候群、肺炎、うっ血性心不全、糖尿病性ケトアシドーシス、慢性閉塞性肺疾患、肺線維症など多様。

呼吸に関する症状

喘鳴

- 気道の収縮、れん縮などによる狭窄のために吸気、あるいは呼気に伴って聞こえる異常呼吸音



- 原因
気管支喘息、うっ血性心不全、慢性閉塞性肺疾患、上気道異物、喉頭浮腫など

呼吸に関する症状

痰

- ◆ 呼吸器系で作られた粘液(口腔、鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支などの粘膜からの分泌物)と剥離した細胞や異物
- ◆ 鼻腔経由のものは除く
- ◆ 組成:白血球、上皮細胞など。ほとんどは水分
- ◆ 色:透明～黄色
- ◆ 一日分泌量:50～100ml程度
- ◆ 通常は気管壁などから吸収されるか、嚥下される
- ◆ 量が多ければ、咳によって出される

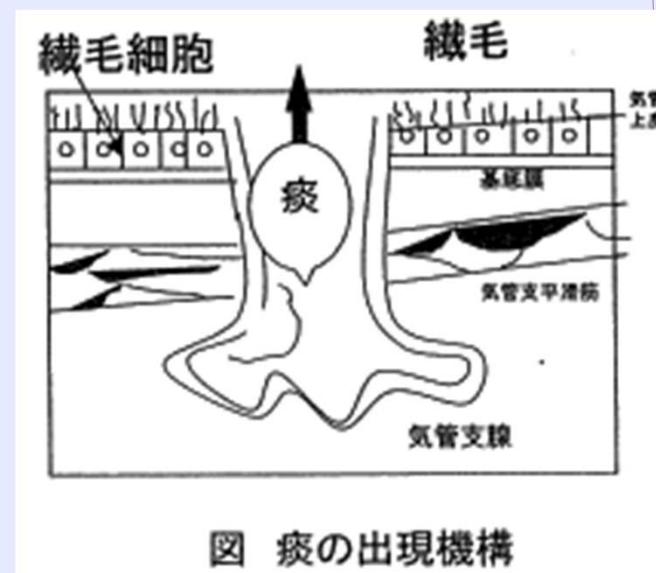
痰を生じる疾患や病態

痰を生じる疾患

- ◆ 喘息
- ◆ 慢性閉塞性肺疾患
- ◆ 気管支炎
- ◆ 咽頭炎
- ◆ 気管支拡張症
- ◆ 肺炎
- ◆ 膿胸
- ◆ 喫煙

痰を生じる病態

- 気道の炎症
- 気道の腫瘍
- 肺うっ血
- 気道過敏



痰の種類

性状	特徴	主な疾患
しょう液性痰	さらさら透明な分泌物	急性上気道炎
粘稠性痰	粘り気がある痰 白濁、緑、黄色	急性気管支炎 細菌感染等
膿性痰	粘り気が強く、固い痰、 黄色、緑色、血性の場合もある	肺炎、慢性気管支炎の 急性増悪、気管支拡張 症等
血性痰	分泌物中に点状、線状、 泡状の血液が混ざる	気道損傷、肺がん、肺 結核、気管支拡張症

呼吸に関する症状

咳嗽

- ◆ 気道粘膜への刺激や異物を除去しようとする防衛反応(迷走神経の刺激による反射)
- ◆ 痰を伴う咳(湿性咳)と、伴わない咳(乾性咳)がある
- ◆ 1回の咳で2カロリー程度を消費

湿性咳嗽	気道炎症、アレルギー要因、気管支炎、慢性閉塞性肺疾患など
乾性咳嗽	冷氣、乾燥した空気、異物を吸入、タバコや排気ガスなどの大気汚染物質による化学的刺激、自然気胸

呼吸に関する問診のポイント

- ◆ 自覚症状(呼吸困難・喘鳴・咳、痰)
- ◆ いつから出現したか
- ◆ いつ、どのようなときに出現するか
- ◆ 持続時間
- ◆ 性質と量、程度
- ◆ 活動との関係性
- ◆ 日常生活への影響の程度
- ◆ 随伴症状
- ◆ 不安感
- ◆ 意識状態
- ◆ アレルギー歴(薬物、食物、物質、出現時期)
- ◆ 既往歴(結核、喘息など)
- ◆ 服薬の有無
- ◆ 食事
- ◆ 日常生活動作
- ◆ 睡眠状態
- ◆ 職業歴(塵肺、化学物質暴露など)
- ◆ 家族歴
- ◆ 喫煙歴(一日喫煙本数×喫煙年数)
400以上でCOPDや肺がん要注意
600以上でハイリスク

感染対策

◆ 感染とは

外部から体内に病原体(ウイルスや細菌、真菌など)が侵入・定着した状態。

宿主の栄養や機能を利用して増殖し、何らかの症状が出現する。

感染対策

感染経路

- ◆ 飛沫感染: 咳、くしゃみ、飛散した体液粒子などが空気中に長時間浮遊し、それを吸い込んで感染 (インフルエンザ、風疹、ムンプス)
- ◆ 空気感染: 飛沫として空気中に飛散した病原体が長時間浮遊し、その粒子を吸い込み感染 (肺結核、麻疹、水痘)
- ◆ 接触感染 (直接感染): 皮膚、粘膜、手、医療器具などから感染 (ノロウイルス、細菌性腸炎、疥癬)
- ◆ 血液感染: 注射、輸血、外傷出血が粘膜に触れて感染 (B型肝炎、C型肝炎、HIV)

痰の吸引時のスタンダード プレコーション(標準予防策)

- ◆ 吸引前後の手洗い
- ◆ 個人防護具の使用
 - 手袋・マスク・ゴーグル・ガウン(ビニールエプロン)
- ◆ 環境対策
 - ベッド柵、備品の日々の清拭
 - 床に血液や痰、吐物が付着した場合は、手袋使用にてペーパータオルで拭き取った後、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで清拭消毒